



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば **理事長 佐立弘臣**

4月の新年度でSEFは第18期を迎えました。3月末には正会員28名・準会員42名、合計70名、賛助会員4社となり、多くの方々が入会され活動がさらに活発になってまいりました。

SEF 設立時は主にプラント関係の化工、機械、制御、営業等の経験者の会員で構成されていましたが、近年、「品質改善」、「未然防止」、「IoT」、「AI」、「半導体」、「ソフトウェア」などのプラント以外の分野を経験された会員が増え、今期はこの分野の会員の皆様に活躍する場を増やす施策を進めてまいります。

この方策の一つとして、この分野を経験してきた会員の技術をまとめて頂き、「業務支援事業部カタログ」及び「小冊子」に紹介することになりました。今後も会員の持つ技術をこのような形で紹介してまいります。

さらに、この分野の皆様には事業部の理事・グループリーダーになって頂き、自ら活躍の場を増やしていくことに挑戦して頂きたいと考えております。意欲ある会員の皆様に積極的な参加をお願いします

18期はこのようにプラント分野ともにプラント以外の分野の活躍の場も増やし活動がさらに活発になるよう運営してまいります。会員の皆様にはご協力をよろしく申し上げます。

| 3月度理事会より (第186回 3月20日) | | 事務局 | |
|--------------------------------|------------|-------------------------|-------|
| 1. 平成31年度事業部運営方針案 | →可決承認 | 8. カタログ印刷費用 | →報告了承 |
| 2. 事務局業務及び業務支援事業部の体制 | →可決承認 | 9. 平成30年度コミ研未払金の処理 | →報告了承 |
| 3. 平成30年度決算事業報告及び平成31年度事業計画の依頼 | →可決承認 | 10. 総合ハイテック社の営業支援業務契約終了 | →報告了承 |
| 4. 平成31年度予算案作成依頼 | →可決承認 | 11. 準会員の入会(大久保道朗氏) | →報告了承 |
| 5. 平成30年度事業実績表の記入依頼 | →可決承認 | 12. 平成31年2月度会員交流会議事録 | →報告了承 |
| 6. 事務局ナンバリング案 | →可決承認 | 13. 平成31年2月度会計報告 | →報告了承 |
| 7. 事務局業務の簡素化・効率化案 | →一部を除き可決承認 | 14. 事務局業務関連の変更事項 | →報告了承 |

事業報告 (時事問題研究会) **担当理事 波多野正幸**

平成30年度の時事問題研究会(JJ研)の研究テーマは、前半に「安倍政権の課題」、「自動車関係の動向(自動運転とEVシフトとその課題)」を取り上げた。後半からは「データーの世紀」を特集し、AI 情報化社会の進展とその利便性と同時に潜むリスクについて具体的な凡例をもとに研究した。またデジタル技術の基本構造を理解し、課題を整理した。国際社会で進むデジタル規制とルール作りの取組みと課題についても研究しながら、日本の課題について研究した。シニアといえどもデジタル社会の技術を理解し利用する事の必要性を再認識した研究になった。30年度最後には「平成の終わりに」をテーマに平成に起きた政治、経済、技術、製造業の変化を個々の事象を参考に議論した。今話題の事象を捉えて議論する事で社会の変化に少しばかりキャッチアップ出来たかと感じている。

SEFサロン (第110回報告・第111回案内) **担当理事 白崎善宏**

《第110回:報告》3月20日実施
 演題: 「競争優位のかたちを考える」
 講師: 宮地 剛氏 (株)一条分譲住宅代表取締役 元ユニカミノルタ(株)常務執行役員
 銀行での外国為替のデーリング、ユニカミノルタ合併そして一条住宅での不動産事業と宮地氏の国内外の多彩なご経験を通じて、競争優位とは「Something New & Something Different」を追い求めることであり、「弱い者には弱い者の戦い方がある」であるとお話でした。聴衆の皆様とも交流が多くあり盛会でした。

《第111回:案内》
 日時: 2019年5月22日(水) 18時 場所: 青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」
 演題: 「液晶の話(仮)」 講師: 井上隆史氏 日立製作所 工学博士

| 3月度会員動向 | | 事務局 |
|---------|----|--|
| 会員入退会 | なし | 3月末日現在の会員数 正会員: 28名、準会員: 42名、賛助会員: 4社 |